

第37回有機金属化学討論会

共催 日本化学会・同近畿支部、高分子学会関西支部、有機合成化学協会関西支部、近畿化学協会有機金属部会

日時 10月27日(土)・28日(日) 9時より

会場 大阪市立大学:

経済研究所棟・田中記念館

(大阪市住吉区杉本3-3-138)

[交通] JR阪和線(普通)「杉本町」駅下車徒歩5分。

地下鉄御堂筋線「我孫子」駅下車西南へ1,500m。(徒歩15分、または車5分。)

参加登録予約締切 10月15日(月)

[口頭発表:講演20分・討論5分、

*スター発表:12時30分~14時30分]

A会場: PA会場

[有機金属化合物の合成・反応・構造・物性]

第1日(10月27日) - (9時~11時55分) -

A101 ヒドリドルテニウム(II)錯体とアリルアミン類との反応で生成する3-アミノプロピル-C¹, N-およびπ-アリルルテニウム(II)錯体(長崎大工)平木克磨、松永敬浩、○河野博之

A102 配位不飽和な2核-および3核ルテニウムヒドリド錯体の合成と反応(東工大資源研)柿ヶ野武明、五十嵐 実、福山 武、○鈴木寛治、諸岡良彦

A103 ルテニウム(II)-分子状水素錯体[RuH(η²-H₂)(diphosphine)₂]⁺の構造と性質(東大工)青柳 功、小笠原正道、武内 寛、高橋 保、○佐分利正彦

A104 CpRh(PH₃)によるエチレンのCH結合活性化とピニルヒドリド錯体からエチレン錯体への変換に関する理論的研究(分子研)○古賀伸明、Feliu Maseras、諸熊奎治

A105 ロジウム(I)錯体のアルカン光脱水素触媒作用における波長依存性と反応機構(東大工)○板垣弘昭、岩元亜貴、野村琴広、斉藤泰和

A106 含硫黄配位子を有するロジウム錯体の合成と性質(東工大資源研)○小坂田耕太郎、山本隆一

A107 ビスオキサゾリニルピリジン・アルキルロジウム(III)錯体の生成と反応挙動(豊橋技科大工)○西山久雄、堀畑美保子、若松 茂、平井剛、伊藤健児

- (12時30分~14時30分) -

PA101 μ-ペルオキソ白金錯体の合成と反応

(阪大工)○阿知波壽夫、黒沢英夫、池田 功
PA102 σ-フェロセニル白金錯体の合成と性質(阪市大工)○多中茂明、小谷 供、椎名 教、蘭頭健吉

PA103 2-ピコリルを架橋配位子とする複核パラジウム(I)錯体合成の試み(阪市大理)○寺川国仁、中村幸雄

PA104 1-シリル-ジエノールシリルエーテルとPd(II)錯体との反応: 反応条件と生成物構造(阪大工)○生越専介、大江浩一、茶谷直人、黒沢英夫、川崎吉包、村井真二

PA105 オルトメタル化フェニル架橋配位子を有するIr(I)-BINAP複核錯体の合成と構造(阪大基礎工)○谷 一英、龍野陸宜、奥山英之、井本英夫

PA106 Rh錯体によるヒドロホルミル化触媒サイクルの理論的研究(分子研)丁燕波、○古賀伸明、諸熊奎治

PA107 (η⁵-シクロペンタジエニル)(1,2-ベンゼンジチオラト)コバルト(III)錯体とクワドリシクランとの1:1付加体の合成、構造および反応性(上智大理工)○波多野 弘、奥町哲行、江口 豊、長尾宏隆、梶谷正次、秋山武夫、杉森 彰

PA108 コバルトシッフ塩基錯体を用いるフェニルアセチレン類の酸素酸化(阪工大)西長 明、○余田康平、丸山一茂、増野隆洋

PA109 シクロペンタジニエルルテニウム(II)-キレートホスフィン錯体の合成と構造(阪大工)○大喜多健三、黒沢英夫、池田 功、三木邦夫、小林和弘、笠井暢民

PA110 ビス(π-アリル)ルテニウム(IV)カチオン錯体とその共役ジエン二量体における役割(豊橋技科大工)○増田克之、池田秀明、山口裕文、伊藤健児

PA111 三核ルテニウム錯体の電気化学的研究(三重大教育・東工大資源研)○芳賀正明、鈴木寛治、諸岡良彦

PA112 メタノール、ホルムアルデヒド、ギ酸メチルを単独基質とする酢酸生成反応におけるRu(II)-Sn(II)クラスター錯体(Ru(SnCl₃)₅L]⁺)の触媒作用(東大生技研)○篠田純雄、山川 哲

PA113 イソニトリルによる二核鉄カルボニル錯体(η⁵-RC₅H₄)₂Fe₂(CO)₄の配位子置換反応(織高研・阪府大工)○谷木 靖、中西 三郎、大辻吉男

PA114 アセナフチレンを配位子とする鉄複核カルボニル錯体の光による異性化反応(豊橋技科大工)永島英夫、○深堀隆彦、伊藤健児

PA115 ピアノイス型鉄ホスホネート錯体におけるbase-assistedホスホネート転位反応-分子内反応か分子間反応か-(広大理)中沢 浩、○市村 聡、曾根 誠、三吉克彦

PA116 カチオン性複核鉄アセチリド錯体の合成

と反応(東工大資源研)寺田理子、小山周司、
○穂田宗隆、諸岡良彦

PA117 MoFeSクラスターを触媒とした炭酸ガス固定による γ -ケート酸生成(分子研)○田中晃二、宮本 肇、長尾宏隆

PA118 ジシラニレン架橋鉄二核錯体のモノおよびビスシリレン架橋鉄二核錯体への光化学的変換(東北大理)○濱島長登、上野圭司、下井守、萩野 博

PA119 最初のシリリン二核錯体-カチオン性シリリン架橋鉄二核錯体の合成と性質(東北大理)○河野泰朗、飛田博実、萩野 博

PA120 シクロテトラシラン $[R(H)Si]_4$ ($R = (Me_3Si)_2CH$) の合成と性質(群馬大工・化技研)松本英之、○茂木 学、後藤みどり

- (14時30分~17時50分) -

A108 シス型ジアルキルニッケル(II)錯体からの会合的還元的脱離反応機構(東農工大工)○小宮三四郎、栗栖憲人、佐野康人

A109 ギ酸 π -アリルパラジウムの形成と反応(早大理工・北大触媒セ)○大島正人、清水功雄、山本明夫、小澤文幸

A110 直線状二座配位子架橋構造を有する大環状多核錯体の合成と物性(千葉大工)○藤田 誠、矢崎 淳、小倉克之

A111 遷移金属錯体によるアルキル芳香族炭化水素の sp^3C-H 結合活性化機構とカルボニル化反応(埼玉大工)宮下 晃、○堀田雅敏

A112 架橋二座ホスフィンあるいは架橋インデニル配位子を含む二核及び多核白金族イソシアニド錯体の合成とその構造(東邦大理・理研)○棚瀬知明、堀内 俊、野村孝仁、小林 公子、山本育宏

A113 スズ(II)配位白金(II)クラスター錯体によるシクロヘキサゲン、シクロヘキセン、1,3-シクロヘキサジエンの熱的液相脱水素反応(東大生技研)○山川 哲、藤田俊雄、篠田純雄

A114 レーザー照射による白金カルボニルクラスターの骨格変換反応(北大触媒セ)○福岡淳、藤本俊幸、市川 勝

A115 白金-シリコン相互作用に関する ab initio MO研究(熊本大工)○榎 茂好、家城雅美

第2日(10月28日) - (9時~11時55分) -

A201 $[n.1.1]$ シラプロペランの合成と反応(筑波大化学)安藤 亘、○五十嵐祥元、加部義夫、時任宣博

A202 シリル置換ベンゼンジアニオンジリチウム錯体の合成、構造およびその物性(東北大有機ケイ素)○江橋啓介、関口 章、甲 千寿子、

櫻井英樹

A203 置換型鎖状ポリシランの諸性質(群馬大工・有機合成薬品・チソ)○渡辺清夫、篠原俊一、篠原昭仁、工藤明宏、鶴木正伸、(故)永井洋一郎、須藤尚武、直井嘉威、樋口重樹、古賀勳、渡辺卓朗

A204 ビス(ジシラニル)ナフタレン及びジナフチルジシラン類の光反応(広大工)○大下浄治、大崎裕司、石川満夫

A205 有機ゲルマニウム化合物の電気化学(学習院大理)○岡野光俊、持田邦夫

A206 有機金属化合物による NAD^+ 補酵素類縁体の一電子および二電子還元反応(阪大工)○福住俊一、北野俊明

A207 トリス(2,6-ジメトキシフェニル)ホスフィンスルフィドおよびセレニドの反応(鳥取大工)○和田正徳、神崎満幸、藤原正信、梶原和久、撰 達夫

- (12時30分~14時30分) -

PA201 鉄シクロペンタジエニルカチオンに配位したクロロベンゼンの低原子価パラジウムへの酸化的付加(東大工)○石井洋一、青木隆典、干鯛眞信

PA202 1,1'-ビス(ジフェニルホスフィノ)フェロセンを配位子とする安定なカルバイン錯体の合成と性質(埼玉大分析セ・埼玉大理)○関野雅人、佐藤 勝、永澤 明

PA203 Wの窒素錯体から誘導される新規なヒドリド-カルボニル-カルバマート錯体 $[WH(\eta^2-OCOR_2)(CO)(dppe)_2]$ (東大工)○石田豊久、溝部裕司、林 徹哉、干鯛眞信

PA204 $M_0(N_2)_2L$ (L ; l -syn- $Me_8[16]aneS_4$) と RX ($X=SH, N_3, \text{ハロゲン}$) との反応、 $trans-M_0(S)_2L$ と $\{M_0X(\mu-N_2)L_2\}^{2+}$ ($X=Br, I$) の合成と分子構造(阪府大総科・理学電機)河津健司、馬場克己、○安達知浩、M.W. Extine、吉田寿勝

PA205 超微粒子金属を含む新炭素材の機能(広大工・阪大理)安田 源、○檜原昭男、宮永清一、中村 晃

PA206 ヒドリド及びエチルニオブ-アルキン錯体の特異な分子構造(阪大工・広大工・阪大理)○陳 杰、甲斐 泰、笠井暢民、安田 源、山本 仁、中村 晃

PA207 バナジルホスフェイト層間へのフェロセンおよびそのアルキル誘導体の挿入(阪大工)○松林玄悦・太田誠治・奥 野昌二

PA208 ジルコニウムを用いた触媒サイクルの構築-ジルコナシクロペンタンのグリニャール化合物への変換-(東大工)高橋 保、○関 隆史、日戸 祐、佐分利正彦

PA209 メタロセン型ランタニド錯体と小分子の

- 相互作用 (阪大工) ○巽 和行、中村 晃
 P A 210 不安定型ビスマスイリドの合成と反応 (京大理) ○村藤俊宏、吉田晴彦、俣野善博、鈴木仁美
 P A 211 クロロゲルマン類の還元的カップリング反応による多環式ゲルマニウム化合物の合成とその分子構造 (東北大有機ケイ素) ○内藤浩佳、関口 章、甲 千寿子、櫻井英樹
 P A 212 電極反応によるポリシランの合成 (廣大工) 九内淳堯、○河上敏浩、豊田英志、石川満夫
 P A 213 1-アザ-2-シラシクロブタン: その合成、熱分解及び2-アミノアルコールへの変換 (京大工) 玉尾皓平、○中川佳樹、伊藤嘉彦
 P A 214 E I マススペクトルにおけるメチルジシランイオンのフラグメンテーション (奈良女大理) 田中基子、竹内孝江、○山本正夫
 P A 215 5配位ケイ素によるヒドロシリル化-非経験的分子軌道法による解析 (花王・分子研) ○小澤忠弘、古賀伸明、諸熊奎治
 P A 216 ポリ [(ジシラニレン)エチニレン] の合成と性質 (廣大工・三井石油化学) 畑野貴典、長谷川 裕、九内淳堯、石川満夫、山中 徹、小池恒明
 P A 217 多光子イオン化・飛行時間質量分析法を用いたトリメチルガリウムおよびトリメチルアルミニウムの光分解過程 (三重大工) ○小林 誠、佐藤晶彦、三輪昌彦、篠原久典、佐藤博保
 P A 218 ホウ素を含む新しい液晶ポリマー (阪大産研・日東化成) ○松原 浩、瀬戸浩二、田淵均、今崎秀之、高橋成年

- (15時~17時30分) -

- A 208 前周期遷移金属-フェノキシドの新しい合成法と立体化学 (阪大工・廣大工・阪大理) ○金久展子、甲斐 泰、笠井暢民、安田 源、中山祐正、中村 晃
 A 209 レーザーアブレーション・分子ビーム法で研究した、金属イオンと有機化合物またはそのクラスターとの反応による 新規有機金属イオンの生成 (三重大工) ○佐藤博保、篠原久典、林 誠、東出 啓、栢 孝明、吉田 稔、堺井浩一
 A 210 リン化合物を含むタングステン錯体とBX₃との反応-WとP間に二重結合をもつ錯体の合成と反応性- (廣大理・ 阪大理) ○中沢 浩、伊藤友倫、三吉克彦、巽 和行、中村 晃
 A 211 三級ホスフィンの配位したモリブデンヒドリド錯体と環状酸イミド類・アミド類・β-ジケトン類との反応及び生成錯体の構造 (横浜国大工) ○栗嶋 進、松田宣之、田村信史、伊藤 卓
 A 212 新奇ヘキサペンタエン鉄カルボニル錯体の合成-連鎖π-アリル錯体ならびにピニリデンカ

- ルベン錯体の構造 (阪大理) 伊与田正彦、○柴谷 善之、小田雅司
 A 213 アルコキシ架橋シリレン-ゲルミレン鉄錯体の合成と立体力学的挙動 (東北大理) ○ジュリアン・R・コー、飛田博実、荻野 博
 A 214 還元剤存在下に於ける鉄ポルフィリンとアルケン、アルキンとの反応 (神戸大理) ○石丸雄大、瀬恒潤一郎
 A 215 ルテニウムヒドリドの1,4置換共役エンインへの付加反応-エンインのシス、トランス立体構造による反応位置選択性の相違- (理研) ○丸山洋一郎、若槻康雄、山崎博史、清水功雄

B会場: P B会場

[有機金属化合物を用いた有機合成]

第1日 (10月27日) - (9時~11時55分) -

- B 101 不斉有機銅錯体の大環状エノンへの高エンチオ選択的共役付加 (京大理) ○田中和彦、川端康之、鈴木仁美
 B 102 シクロプロペン類のカルボメタル化反応による不斉合成 (東工大理) ○伊坂雅彦、中村栄一
 B 103 オルガノボランの化学 (第179報) パラジウム触媒によるB-アルキル-9-BBNとβ-水素を有するヨウ化アルキルのクロスカップリング反応 (北大工) ○阿部 慈、石山竜生、宮浦憲夫、鈴木 章
 B 104 中性子捕捉療法による癌治療のための新世代ホウ素10キャリアーの合成 (東北大理) ○根本尚夫、榮風光、世古敏也、山本嘉則
 B 105 新規1,3-双極子試薬アルキリデンアゾメチンイリド等価体としてのN-シリルメチル置換ケテンN,S-アセタールの合成と [3+2] 環化付加反応 (筑波大化学・長崎大薬) ○細見 彰、北條 信、宮城裕二、吉田良治、富永義則
 B 106 非経験的分子軌道法による5配位アリルシリケートとアルデヒドの反応の研究 (東北大理・日立生研) ○吉良満夫、佐藤一彦、櫻井英樹、波田雅彦、牛尾二郎、伊澤 勝
 B 107 光学活性3級アリルアルコールの一般的合成法とその応用 (東工大生命理工) ○岡本専太郎、辻山宏美、吉野利治、佐藤史衛

- (12時30分~14時30分) -

- P B 101 オルガノボランの化学 (第180報) BF₃エーテル錯体存在下におけるアルケニルジアルコキシボランの多官能基化されたα,β-不飽和ケトンへの1,4-付加反応 (北大工) ○青山正貴、原 正治、鈴木 章
 P B 102 ロジウム触媒を用いたハイドロボレーシ

- ヨン (北大触媒セ) ○松本米龍、林 民生
- P B 103 アリルランタニド錯体による α, β -エノンの1,2-選択的アリル化反応 (静岡大工) ○福沢信一、仁井本泰彦、佐藤 研、藤波達雄、酒井鎮美
- P B 104 シクロアルケノン誘導体とヨウ素-硝酸セリウム(IV)アンモニウムとのアルコール中での反応 (立教大理) 堀内 昭、○福西宏忠
- P B 105 塩化セリウムによるアルケニルグリニヤール試剤の異常ホモカップリング (千葉大理) 今本恒雄、○畑嶋敏彦、東郷秀雄、横山正孝
- P B 106 有機ランタニド反応剤を用いる立体選択的炭素-炭素結合生成反応 (京大工) ○松原誠二郎、中村明彦、内本喜一郎
- P B 107 白金触媒を用いたヒドロシランによる脱水素ダブルシリル化反応 (化技研) ○内丸祐子、ハンス・ユルゲン・ラウテンシュラーガー、田中正人
- P B 108 メトキシ (フェニルチオ) (トリメチルシリル) メチルリチウムの共役エノンへの1,4-付加反応 (岡山理大工) ○新保喜久、大寺純蔵、野崎 一
- P B 109 $\text{Me}_3\text{SiCl}/\text{NaI}/\text{H}_2\text{O}$ 反応剤から発生させたヨウ化水素の合成反応への利用。Markovnikov型ヨウ化アルケンの新規な合成 (関西大工) ○神谷尚史、藪中芳功、千頭世始 裕、石井康敬
- P B 110 α -アルコキシシランの電極酸化を鍵反応とした光学活性ポリオールの新しい合成法 (阪市大理) 吉田潤一、○前川毅志、磯江幸彦
- P B 111 アリアルスズ化合物の高位置選択的置換反応 (Dort-mund大) ○U. Kobs, W. P. Neumann
- P B 112 不斉炭素をもつアリル型ケイ素、スズ試薬の立体選択的反応の制御 (島根大理) ○西垣内 寛、宅和暁男
- P B 113 " $n\text{-Bu}_3\text{Sn}^+\text{R}_4\text{N}^+$ " の生成及びその反応性-ビニル、アリアルハライドとの反応- (北大薬) ○兼田直武、森 美和子、柴崎正勝
- P B 114 同一分子内にカルボニル基を有するスズ化合物のルイス酸による炭素-スズ結合の活性化 (早大理工) ○林 雅仁、佐藤 匡
- P B 115 有機スズ化合物を用いる電子不足型アルケンの光アルキル化反応 (阪府大工) 水野一彦、○中西和久、立花敦司、帖佐淳一、大辻吉男
- P B 116 高配位スズエノラートと α -ハロカルボニル化合物からの1,4-ジカルボニル化合物の合成 (阪大工) 馬場章夫、○安田 誠、芝田育也、松田治和
- P B 117 スタニルカーバマートをエノラート発生剤とする炭素-炭素結合形成反応 (阪大工) 芝田育也、○山崎勇英、馬場章夫、松田治和
- P B 118 光学活性なチタン化合物を触媒とするアルデヒドのエナンチオ選択的トリメチルシリルシアノ化反応 (山口大理) ○林 昌彦、松田

- 徹、小国信樹
- P B 119 複合反応剤チタニウムアミド $\cdot\alpha, \beta$ -不飽和エステルに対する逐次共役付加-アルドール反応 (筑波大化学) 細見 彰、○柳 利治、北条 信
- P B 120 ジルコニウムを用いた位置選択的炭素-炭素結合生成反応 (東大工) 高橋 保、○長谷川真紀、日戸 祐、佐分利 正彦
- P B 121 $\text{Zr}(\text{O}-t\text{-Bu})_4$ の塩基性を利用する交差及び分子内アルドール反応の開発 (北大薬) ○笹井宏明、桐尾佳恵、柴崎正勝
- P B 122 置換アセチレンのタンタル錯体の反応性 (京大工) ○高井和彦、大口善之、手塚 真、宮井二郎、片岡靖隆、内本喜一郎
- P B 123 (アレーン) クロム錯体を用いたジヒドロキシセルラチン酸の合成 (阪市大理) ○西村 光、植村元一、林 雄二
- P B 124 リパーゼによる (η^6 -アレーン) クロム錯体の光学分割 (京大化研・阪市大理) ○中村 薫、石原浩二、大野惇吉、植村元一、西村 光、林 雄二

- (14時30分~17時50分) -

- B 108 シラシクロブタンの有機合成への利用 (京大工) 松本幸三、武山佳裕、野崎京子、○大島幸一郎、内本喜一郎
- B 109 有機ケイ素化合物/ F^- /Pd触媒を用いる交差カップリング反応の反応機構 (相模中研) ○畠中康夫、檜山為次郎
- B 110 パラジウム-イソシアニド触媒系による炭素-炭素3重結合のビスシリレーション (京大工) 伊藤嘉彦、○杉野白道紀、村上正浩
- B 111 パラジウム触媒を用いた有機不飽和化合物のケイ素-ケイ素結合に対する挿入反応 (化技研) ○山下 浩、マルタ・カタラーニ、林 輝幸、田中正人
- B 112 β -スタニルカルボニル化合物のルイス酸による骨格転位反応における置換基効果 (早大理工) ○藤原 淳、佐藤 匡
- B 113 スズラジカルによって介在される有機ハロゲン化合物のラジカルカルボニル化反応 (阪大工) ○柳 日馨、草野和也、小川昭弥、神戸宣明、園田 昇
- B 114 新ビニルアニオン等価体の化学。2-置換-2-シクロアルケノンの一段階合成法 (名工大) ○融 健、楠田晋也、渡部良彦、植野禎夫
- B 115 パラジウム-塩化スズ系反応剤を用いるアリルアルコール類によるヒドロキシカルボニル化合物の立体選択的アリル化反応 (上智大理工) ○高原 潤、栗栖安彦、増山芳郎

第2日目 (10月28日) - (9時~11時55分) -

- B 201 有機ランタノイドを用いた高度にシンジオ

- タクティックな単分散ポリ(メタクリル酸エステル)の合成(広大工・阪大理・昭和電工)○安田源、山本仁、横田清彦、中村晃、三宅重信
- B202 VO(OR)Cl₂によるカルボニル化合物の酸化的環開裂(阪大工)平尾俊一、○藤井隆、大城芳樹
- B203 新しい水素化及びヒドロシリル化触媒としての、第6族アニオン性μ-ヒドリド錯体[M₂H(CO)₁₀]⁻(M=Cr, Mo, W)(相模中研)○淵上高正、生方裕美子、田中康隆
- B204 タングステン、モリブデン-アルケニルジアゼニド錯体の合成と反応(東大工)○石井洋一、宮城秀和、實國慎一、干鯛眞信
- B205 鉄錯体触媒によるエノールエーテルのアルコキシペルフルオロアルキル化反応(阪大産研・日東化成)○笹岡眞一、宇野晃成、城崇、今崎秀之、高橋成年
- B206 ルテニウム錯体触媒を用いるニトリルのアルドールおよびマイケル反応(阪大基礎工)村橋俊一、○直田健、多喜博、水野雅彦、前崎雅彦
- B207 ルテニウム錯体触媒を用いるオレフィンのビニル化によるジエン合成(京大工)○光藤武明、高木正和、長尾正基、張世偉、渡部良久

- (12時30分~14時30分) -

- PB201 金属ポルフィリン錯体の新しい還元触媒作用とα,β-不飽和エステル水素化反応への応用(熊本大工)榎茂好、相良誉仁、御手洗晋司、○新井徹、大久保捷敏
- PB202 ロジウム錯体を触媒としたアルドール型三成分カップリング(名大工)○松田勇
- PB203 RhCl(PMe₃)₂等価体の量論及び触媒反応(化技研)○坂倉俊康、阿部藤郎、田中正人
- PB204 BICHEPを配位子とする新規Rh錯体の合成とそれらを触媒とする不斉還元反応の開発(埼玉大工・京大工)宮下晃、○千葉健、野平博之、高谷秀正
- PB205 水-ベンゼン2相系における不飽和カルボン酸の位置選択的水素添加反応(鳥取大工)○岡野多門、緞示恭斉、磯谷覚、小西久俊、木地実夫
- PB206 BINAP-イリジウム錯体による官能基選択的不斉水素化反応(高砂リサーチ・京大工)武富敬直、雲林秀徳、芥川進、○芥川健、真島和志、高谷秀正
- PB207 新規不斉ビス(トリアリールホスフィン)配位子の合成とその金属錯体の触媒機能(京大工)○真島和志、福田宣夫、松村陽一、高谷秀正
- PB208 ルテニウム錯体触媒存在下酢酸アリル類を用いるアルデヒド及びアルコール類のアリル

- 化反応(京大工)○近藤輝幸、向井健、渡部良久
- PB209 Pd触媒を用いたエナンチオ場選択的反應の開発研究(北大薬)○影近克治、佐藤美洋、袖岡幹子、柴崎正勝
- PB210 ホスフィン基を有するキラルエナミンのパラジウム触媒による不斉アリル化反応(東北薬大)広井邦雄、阿部順、原口充宏、○京嘉子
- PB211 π-アリルパラジウム錯体を經由する位置選択的環化反応によるピシクロ環形成反応(東都立大工)○山口素夫、萩原俊紀、山岸敬道、飛田満彦
- PB212 パラジウム触媒を用いた8-プロモ-2,8-ノナジエノエート類の立体選択的環化反応(早大理工)○長澤和夫、坐古芳郎、清水功雄
- PB213 光学活性クラウン化フェロセニルホスフィン: Pd触媒によるβ-ジケトンの不斉アリル化(京大工)○沢村正也、永田寛、阪本洋彰、伊藤嘉彦
- PB214 π-アリルパラジウム中間体を經由するジエンの触媒的不斉合成(北大触媒セ)○魚住泰広、来住光平、林民生
- PB215 パラジウム触媒によるアルカンC-H結合の熱的活性化。アルカンのCOによるカルボキシル化反応(広大工)○渡部淳、佐藤浩一、中田一之、高木謙、藤原祐三
- PB216 ジアジリジンのカルボニル化によるアザ-β-ラクタムの合成(小山高専・オタワ大)○亀山雅之、Howard Alper
- PB217 パラジウム錯体を触媒に用いるアリアルゾキシアリアルスルホンと一酸化炭素およびノルボルネンとの反応(東京都立大理)○上方宣政、佐藤真優実、大塚健史
- PB218 パラジウム触媒を用いる炭酸プロパルギルとアセチレンの反応(岡山理大工)萬代忠勝、河田幹夫、○辻二郎
- PB219 Pd(II)触媒を用いる炭素-炭素二重結合の酸素酸化反応(阪大基礎工)細川隆弘、○中平貴年、高野稔、村橋俊一
- PB220 銅アジド及び銅アミド反応剤の開発-Syn-S_n2及び選択的共役付加の達成-(東北大理)山本嘉則、上原忠夫、○浅尾直樹、川島国彦
- PB221 Me₂Cu(CN)Li₂を用いるα-アルコキシカルボニルケテンジチオアセタール類の立体選択的還元(筑波大化学・京大化研)○北條信、細見彰、谷本重夫
- PB222 トリス(アルキルチオ)シクロプロベニルカチオンと有機銅リチウム試薬との反応(阪府大工)○小島秀夫、尾崎和義、木下康生、松村昇、井上博夫
- PB223 銅塩触媒を用いるプロパルギルエステルのアミノ化反応(阪大基礎工)村橋俊一、今田泰嗣、中村一心、○湯浅真理

P B 224 アセチレンへのアミド窒素の分子内求核反応 (長崎大工) ○木村正成、安倍淳博、普神敬悟、田丸良直

P B 225 ヨウ化銀/リチウムN,N-ジシリルアミド複合反応剤を用いたアリルクロリド誘導体のアミノ化反応 (岐阜大工) ○山本幹生、近藤 慈、村井利昭、加藤晋二

生

B 213 パラジウム(0)触媒を用いたアリルアルコール誘導体の高効率変換反応。位置および立体選択的な γ -ブチラクトン、 γ -ブチロラクトムおよび環状カルバメート誘導体の合成 (長崎大工・京大工) 坂東尚志、河村洋一、○普神敬悟、吉田善一、田丸良直

- (14時30分~17時00分) -

B 208 アミドカルボニル化反応による α, ω -ジアミノ酸の合成: リジン、オルニチンおよび関連アミノ酸の新規合成法 (味の素) ○網野裕右、井沢邦輔

B 209 改良型Skewphos類の合成とそのRh錯体を触媒とする不斉水素化反応の検討 (静岡県大薬) ○井口 潔、細川滋樹、竹田栄夫、阿知波一雄

B 210 官能基によって制御された不飽和炭化水素への二酸化炭素固定。ニッケル触媒を用いるエトキシトリメチルシリルエチンと二酸化炭素の新しい共オリゴメリゼーション (京大工) ○津田鉄雄、長谷川直樹、山本 崇、三枝武夫

B 211 パラジウム(0)を触媒とする4-アルキリデン環状カーバメートおよび4-アルキリデン環状カーボネートのオレフィン類との反応 (阪大工) ○大江浩一、石原稔久、若槻彰浩、茶谷直人、川崎吉包、村井真二

B 212 パラジウム錯体触媒による不斉Heck反応 (北大触媒セ) ○小沢文幸、久保章彦、林 民

参加登録費(予稿集を含む)

予約(10月15日まで): 一般5,000円、学生3,000円。
当日(10月16日以降): 一般7,000円、学生4,000円。

懇親会: 10月27日(土)18時20分~20時20分。
於: 大学講堂。 会費: 5,000円。

参加申込方法: ハガキまたは同様用紙に、

- 1) 氏名、
 - 2) 勤務先・職名(又は学校・学科名)、
 - 3) 懇親会参加不参加の区別、
 - 4) 連絡先 (郵便番号、電話も)を明記のうえ、
- 参加登録費(懇親会費)を添えてお申し込み下さい。
※送金方法は、現金書留または定額小為替でお願いいたします。

申込先: 〒550大阪市西区靱本町1-8-4
近畿化学協会有機金属化学討論会係
電話(06)441-5531

第37回有機金属化学討論会会場案内

